

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	肝細胞癌に対する非外科的肝局所療法の治療効果および予後に関する多施設前向き観察研究
所属科*	消化器内科
研究責任者*	法水 淳
研究実施期間	開始 西暦 実施承認後 ~ 終了 西暦 2032年 3月 31日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	肝細胞癌 (当院 50 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 実施承認後 ~ 至 西暦 2029年 3月 31日 (予定)
研究概要*	肝細胞癌の治療において、非外科的局所治療と他治療とを組み合わせた併用療法の治療効果や再発抑制効果については未だ明らかではない。本研究では肝細胞癌に対し局所療法を施行した症例を前向きに登録し、その治療経過や再発時の治療法、予後を評価することで、局所療法と他治療との併用効果を含む、肝細胞癌治療における局所療法の治療効果を明らかにすること、また、患者保存血清を用いて再発、予後に関連するバイオマーカーについての探索を行うことを目的とするものである
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院 消化器内科 法水 淳